

選手および観客・応援者のための 大分県テニス協会主催大会の開催に向けた感染拡大予防ガイドライン

本ガイドラインは、スポーツ庁、日本スポーツ協会、日本テニス協会、日本テニス事業協会がこれまで発表したガイドライン等の情報に沿って、大分県テニス協会が主催する大会における感染拡大予防のための留意点をまとめたものです。

大会を開催するためにはガイドラインの遵守が必要です。大会に参加される選手だけでなく、会場に来場される応援者、観客の皆さんにおかれましては、大変ご不便をおかけしますが、全ての皆さんの安全安心を守るという趣旨をご理解の上、大会にご参加いただきますようお願いいたします。

参加選手・来場者の方へのお願い

- (1) 大会会場来場前には必ず自ら検温を実施した上で、以下の事項に該当する場合は、来場できません。
 - ① 体調がよくない場合（当日も含め10日間以内に発熱・咳・咽頭痛・鼻汁・下痢などの症状が一つでもある場合）
 - ② 同居家族や身近な知人に上記症状があり、検査等でコロナ感染の陰性が確認されていない場合。
 - ③ 過去10日以内に同居家族に、コロナ感染陽性者または濃厚接触者で検査等による陰性が確認されていない者がいる場合。
 - ④ 過去10日以内にコロナ感染者の濃厚接触者となった者。
 - ⑤ その他、新型コロナウイルス感染が疑われる状況にある方。※コロナ感染者の濃厚接触者とは「保健所より濃厚接触者と認定された者」や「感染者との関係でPCR検査が必要と判断された者」を指す
- (2) 来場者はマスクを必ず着用すること。試合を行っている選手以外は必ず着用すること。
マスクの着用がない方は入場をお断りしますのでご注意ください。
(熱中症の恐れがあるため、プレイ中のマスクの着用は不要です)
- (3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- (4) 来場者は必ず本部にてチェックシートを記入すること（選手はエントリーシート、スタッフ、応援者等その他の来場者は健康チェックシート）。
- (5) 定期的に（特に試合の前後）手洗い、消毒等をするように心がけ、用具、用品（ラケット、タオル、ウェアなど）の共用は避けること。
- (6) 当日の混雑を避けるために、選手以外の観客および応援者、送迎・引率などの同伴者（以下「応援者等」という）に関しては原則入場を禁止します（無観客開催の場合）。
※ 無観客開催とするか、応援者等の来場制限による開催とするかについては大会ごとに判断します
- (7) 参加選手が応援する時は、必ずマスクを着用し、接触を避けて一定の間隔（2mが目安、最低1m）をとっての応援を心がけること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）。バッグや手荷物等の保管場所の間隔も空けるようにお願いします（応援者等についても同様とする）。
- (8) 会場内での大きな声での会話、応援等はしないこと（応援は拍手のみとする）。
- (9) 飲食については最低限のものとし、周囲の人と距離をとって対面を避けること。
飲食中の会話は一切行わないこと。

- (10) 会場で購入したドリンク類、他から持ち込んだ飲食物などのゴミ類(ペットボトルや使用済みマスクなど)は必ず全て自分で持ち帰ること。
- (11) 感染防止のために大会主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
従わない場合は、失格・退場(会場より)となる場合もありますので注意してください。
応援者等が従わない場合は、応援者等本人はもとより被応援者にも失格・退場の措置を適用する場合があります。
- (12) 感染拡大予防、「3密(密閉、密集、密接)」防止のため、
 - ・ 選手は試合終了後、応援者等は目的の試合が終わった後、速やかに会場より退場すること。
 - ・ 応援者等は原則来場を禁止します(無観客開催の場合)。※ 無観客開催とするか、応援者等の来場制限による開催とするかについては大会ごとに判断します
- (13) 熱中症予防として、やむを得ずマスクを外す場合は周囲と2m以上の距離をとり、一切会話は行わないこと。外す時間も極力短くすること。
- (14) 雨天や落雷の危険性がある時は、車に退避するなどして通路等の屋根の下での密を避けること。

試合当日～試合の手順等

- (1) 会場に到着したら、密を避けながら本部が指定する記入場所において、エントリー用紙(当日の申告用紙を兼ねる)に必要事項を記入の上、受付に提出する。
 - 参加者以外のスタッフ、応援者等のその他の来場者も別様式の申告書に必ずご記入をお願いします。
- (2) 本部のオーダーオブプレートで、自分の試合コート、進行状況を確認する。
- (3) 試合待機中にはお互いの距離を十分にとり、多くの人が集まらないようにして待機する。
なお、エントリー番号の若い選手はボールを受け取っておく。
- (4) 前の試合が終了したら、選手が完全にコートから退出後に入場する(直前までマスク装着)。
試合が終了した選手は、速やかにコートから退出しマスクを着用すること。
- (5) 試合開始前の挨拶、トスおよび試合後の挨拶はネットから1m以上離れて行う。
(試合後の握手はせずに挨拶のみとする)
- (6) 試合中、ポイント取得の際などに大声を発することはしない。またダブルスでは、インプレー中以外はペアとの距離を保ち、至近距離の会話、ハイタッチ、握手は避けること。
- (7) エンドチェンジの際は選手がそれぞれネットの別々のサイドから右回りに移動し、スコアボードについては自分のスコアのみ変える。
- (8) 勝者がボールを返却し結果の報告をする。前に別の報告者がいた場合の順番待ちは身体的距離を確保すること(2mが目安、最低1m)。
- (9) 試合終了後は必ず手洗い・消毒等をする。
- (10) 感染予防対策を優先するため、表彰式については省略した形で行います。
- (11) 上記(下記注意事項も含む)ルールに従わない場合は失格となる場合もありますので注意してください。

その他選手注意事項

- (1) ラケットや自らの試合で使用するボールなどプレイに必要なもの以外には（コートサーフェスも含め）できるだけ手で触れないこと
- (2) タオルの共用はしないこと。タオルは手が触れる面と顔に触れる面を使い分けること。
- (3) ラケット・水筒をはじめとする用具をパートナーや対戦相手と共有しないこと。
- (4) 咳・くしゃみの際は腕で口を覆うこと
- (5) 唾や痰をはくことは行わないこと（ティッシュなどに吐き各自で持って帰る）

その他

- (1) 大会終了後、万が一2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告して下さい。また、大分県、医療関係等へ個人情報を提供する場合がありますをご了解下さい
- (2) 感染拡大防止期間の特別処置として、大会が中止された場合につきましては参加料を返金いたします。
- (3) 本ガイドラインの、無観客開催、応援者等の来場制限による開催、各項目の適用については、感染の状況により大会ごとに判断し弾力的に運用します。

令和2年6月27日制定

令和2年7月30日改訂

令和3年1月25日改訂

令和3年9月7日改訂

令和4年6月11日改訂